

平成 2 年 理 事 会 議 事 録

作成日 2020 年 2 月 20 日
議題 研修棟（艇庫）の増築計画
日時 中区スポーツセンター
広島市中区千田町
出席者 柚木 小川 土屋 沖田 赤羽根 松本広志 中島 大久保
資料 別紙

決定事項 研修棟増築基金を立ち上げる
目標額を 200 万円とする
総会決定事項とする

決定に至った経緯

近年の部員増により、現状スペースが手狭になった。部活動としては、望ましいことであり、昨年のスナイプの 37 年ぶり 6 位入賞という戦績を収めることができた。さらに、近年女子部員の活躍は目覚ましいものがあり、大きな戦力となっており、時には男子部員をしのぐ年さえもある。

このような状況で、女子部員用のスペースの確保が必要となった。

以上のことを踏まえて、広島大学吉村副学長はじめ関係者をお願いにあがった。この間の経緯及びその後の動きについては「別紙・資料」の通り。

今後、広島大学と折衝するにあたり、ヨット部の熱い思いを理解していただくため、基金を立ち上げる。

会員の理解を得るため、総会での同意を図る。

なお、2 月 29 日開催の「体育会同窓会総会」にご出席予定の越智学長にヨット部の思いを伝える。このためにもこの会へ多くの OB の出席が望まれる。

今後の動き

医学部ヨット部にも女子部員が在籍し、本ヨット部女子と同じ条件にある。増設の趣旨を女子部員用スペースの確保とし、この件について医学部ヨット部にも働きかけ、共に大学当局に働きかける。

記載者 広島大学ヨット部しぶき会事務局 大久保 忠